

令和4年度

芸術系

教科等担当教員等

全国研修会



小学校 音楽科/図画工作科 中学校 音楽科/美術科 高等学校 芸術科(音楽, 美術, 工芸, 書道)

開催日程

全国研修会は、全2回開催いたします

第1回 2022.12.15 (木)

第2回 2023. 2. 13 (月)

令和元年にスタートした「芸術系教科等担当教員等研修会」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により一昨年、昨年とオンラインのみでの開催となりましたが、本年度は開催数を拡充し、参集とオンラインを織り交ぜて開催いたします。

新しい学習指導要領に基づいた理論及び実技等を合わせた実践形式の研修プログラムにより、指導方法や評価方法等の工夫改善について考える、充実した学びの機会に是非ご参加ください。

主催 文化庁
共催 全国芸術系大学コンソーシアム及び協力大学

全国研修会は、学習指導要領の趣旨を踏まえた理論研修・実践研修を実施し、指導方法や評価方法等の工夫改善等につなげ、初等中等教育の芸術系教科等における指導の充実に資することを目的とします。

研修スケジュール／ご参加について

9:00	9:30	9:45	10:25	10:45	11:45	13:00	16:00	16:20	16:40
受付	開講式及び オリエンテーション	全体研修	休憩・ 準備	理論研修 (教科・科目別)	昼食	テーマ別 実践研修 (教科・科目別)	休憩・ 準備	全体講評	

全体研修

芸術系教科等の意義、役割、新学習指導要領の趣旨を踏まえた今後の学習指導における課題や可能性について研修します。

教科・科目別※の「理論研修」

新学習指導要領の趣旨を踏まえた学習指導の在り方や学習評価等について、文化庁教科調査官が講義を行います。

※小学校音楽科、小学校図画工作科、中学校音楽科・高等学校芸術科音楽、中学校美術科・高等学校芸術科美術及び工芸、高等学校芸術科書道の5分科会に分かれて実施します。

テーマ別 実践研修(教科・科目別)

芸術系大学の教員や広く活躍している芸術家等が講師を務め、学習指導要領の趣旨やねらいの実現を目指した授業を展開するための実践手法を中心に、芸術系大学等の特性を生かした実践的な内容を学びます。

対象

- 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教諭等であり芸術系教科等を担当している方又は予定している方(非常勤講師等を含む)
- 都道府県、指定都市教育委員会等の指導主事等

受講要件

- 参集研修：担当大学が指定する会場にて全ての研修プログラムを受講できること
- オンライン研修：受講生側にて受講に必要な機器、環境(受講場所等)を準備し、リモートで全ての研修プログラムを受講できること

参加手続き等

参加手続き等の詳細については、教育委員会等を通じてご連絡いたします。

全国研修会の研修テーマ等について

第1回 令和4年12月15日(木)開催分

教科	研修番号	研修テーマ等	担当大学	予定定員(名)
小学校音楽科	小音1	ICTを活用した音楽科授業:「音楽づくり」と「鑑賞」を中心に	東京藝術大学	参集20/オンライン40
	小音2	声の表現を探究する活動	エリザベト音楽大学	オンライン40
小学校図画工作科	小図1	「場の発想、場の変容、場の創出」考え方がわかる! 場所や空間を生かした高学年の造形遊びの指導とICTの活用	東京造形大学	参集15
	小図2	あかりがつくる造形活動 - 伝統芸能としての影絵から主体的・対話的で深い学びのある授業づくりへ -	東京造形大学	参集20
中学校音楽科・ 高等学校芸術科 (音楽)	中高音1	生徒の興味・関心を高める鑑賞指導の工夫 ~「音楽表現の共通性や固有性」に着目して~	東京藝術大学	参集30/オンライン30
	中高音2	創作の活動におけるICT活用	京都市立芸術大学	参集30
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美1	言語活動からイメージや形へ ~デザイン的思考プロセスの深化~	東京造形大学	参集20
	中高美2	ポップカルチャー作品の鑑賞活動における可能性	武蔵野美術大学	オンライン40
	中高美3	解き放たれた絵画 / ミニアートブックの制作	武蔵野美術大学	参集30
	中高美4	平面なのに立体?パズルで考える	金沢美術工芸大学	参集20
	中高美5	日本画鑑賞の授業づくり ~材料や技法から思考する鑑賞活動~	京都市立芸術大学	参集30
中学校美術科 高等学校芸術科 (工芸)	中高美工1	錫による、技法・表現の可能性 - 鍛金皿の制作を通して -	秋田公立美術大学	オンライン15
	中高美工2	漆芸 蒔絵技法 ~縄文時代から続く漆文化、日本の伝統技法「蒔絵」を通して漆を知る~	東京藝術大学	参集20
	中高美工3	簡易窯の築窯と焼成方法(低温度釉を用いた焼物)	沖縄県立芸術大学	参集10
高等学校芸術科 (書道)	高書1	書道教育における鑑賞の授業の工夫 - 知的財産権を踏まえた鑑賞指導の在り方 -	東京学芸大学	参集40

第2回 令和5年2月13日(月)開催分

教科	研修番号	研修テーマ等	担当大学	予定定員(名)
小学校音楽科	小音3	「歌唱」と「音楽づくり」の関連を図った授業展開: 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに着目して	東京藝術大学	参集30/オンライン30
	小音4	音楽づくり指導の要点 - 「音遊びや即興的に表現する」活動から「音を音楽へと構成する」活動へのつながりに焦点を当てて -	エリザベト音楽大学	参集20
小学校図画工作科	小図3 (小図1と同じ)	「場の発想、場の変容、場の創出」考え方がわかる! 場所や空間を生かした高学年の造形遊びの指導とICTの活用	東京造形大学	参集15
	小図4 (小図2と同じ)	あかりがつくる造形活動 - 伝統芸能としての影絵から主体的・対話的で深い学びのある授業づくりへ -	東京造形大学	参集20
	小図5	身近な紙を材料に用いて「造形遊び」および「感性を働かせる」、「身近な紙を材料に用いた、造形遊びをする活動を通して、感性を働かせて活動を工夫してつくり出すことができるようにする」活動の展開(実践的な方法の提案)と言葉から表したいことを見付ける活動を活用して「絵に表す」活動に展開する授業について	常葉大学	参集20
中学校音楽科 高等学校芸術科 (音楽)	中高音3	「音楽とサウンドの創作技法」 - ICTで身近になった映像から発想する音楽とサウンド -	東京藝術大学	参集30/オンライン30
	中高音4	歌唱、器楽、創作における旋律のあり方を根源的に考え直すとともに、その歌い方、奏で方、つくり方を考える。 創作において教材とする音楽について、その音楽の成り立ちやクラシック以外のジャンルの音楽との関わりを通して考える。	東邦音楽大学	オンライン100
	中高音5	デジタル・デバイスを使用した音楽づくり-基本と展開-: STEAM教育とSDGsの将来を見据えて	エリザベト音楽大学	参集20/オンライン20
中学校美術科 高等学校芸術科 (美術)	中高美6 (中高美1と同じ)	言語活動からイメージや形へ ~デザイン的思考プロセスの深化~	東京造形大学	参集20
	中高美7	「知識及び技能」の実感を伴う習得と、表現と鑑賞をより豊かにする教科の本質に迫る題材開発の提案	武蔵野美術大学	参集40
	中高美8	創造的「思考力、判断力、表現力」を基軸とした新しい共創型デザイン教育	武蔵野美術大学	参集40
	中高美9	版画表現の広がりとその魅力-「版」の展開	女子美術大学	参集20
	中高美10	絵に表現する活動を通して、言語活動の充実を図り、対象を見つめ感じ取った形の特徴や美しさを捉える授業づくりについて	常葉大学	参集20
中高美11 (中高美4と同じ)	平面なのに立体?パズルで考える	金沢美術工芸大学	参集20	
高等学校芸術科 (書道)	高書2 (高書1と同じ)	書道教育における鑑賞の授業の工夫 - 知的財産権を踏まえた鑑賞指導の在り方 -	愛知教育大学	オンライン40